

パーク24 株主通信 2017

第33期
通期

2016年11月1日
▼
2017年10月31日

証券コード 4666



1971

CONTENTS

- 01 グループ事業概要・サービスネットワーク
- 03 株主の皆様へ
- 04 社長メッセージ
- 08 特集1：新たなモビリティの形の創造に向けた取り組み
- 10 特集2：海外事業のねらい
- 12 トピックス
- 14 株主様インフォメーション
- 16 財務ハイライト(連結)
- 18 用語解説
- 19 コーポレートデータ・株式情報

人とクルマと 街と、

利便性の高い駐車場とモビリティのネットワークを拡大させ、人に安全で、クルマに便利な、街に優しい「快適なクルマ社会」を実現していきます。

グループ事業概要

2017

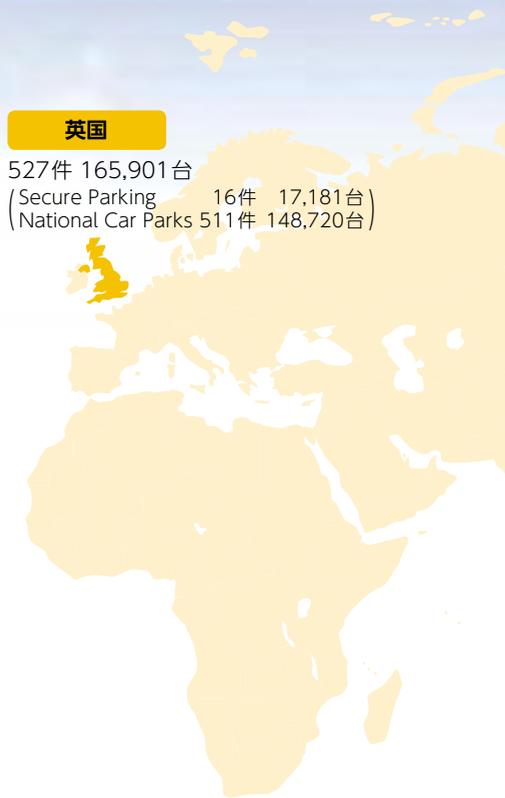
パーク24グループ
サービスネットワーク

サービス内容	国内駐車場	海外時間貸駐車場	予約専用駐車場	レンタカーサービス	カーシェアリングサービス	ロードサービス	サービス内容	会員サービス
サービスロゴ							カードフェイス	
名称	タイムズ駐車場	タイムズ駐車場 Secure Parking National Car Parks	B-Times	タイムズ カー レンタル	タイムズ カー プラス	カーレスキュー	名称	タイムズクラブ タイムズ ビジネスカード
規模	●件数 18,255件 ●台数 683,707台 (月極・管理受託含む)	●件数 2,206件 ●台数 547,263台	●台数 10,649台	●店舗数 438店 ●台数 28,956台	●会員数 903,564人 ●ステーション数 10,066ステーション ●台数 20,033台	●加盟店数 9,644店	規模	●会員数 6,565,999人 ●カード発行枚数 692,809枚
イメージ								

※駐車場件数・台数

英国

527件 165,901台
(Secure Parking 16件 17,181台)
(National Car Parks 511件 148,720台)



株主の皆様へ

2017

2017年10月31日現在

日本 18,255件 683,707台 (月極・管理受託を含む)

展開エリア	タイムズ駐車場		タイムズ カーレンタル	タイムズ カー プラス
	駐車場件数	台数	店舗数	設置台数
北海道	396	16,972	28	415
東北	351	14,701	47	481
関東	8,361	244,710	75	10,742
中部・北陸	953	39,292	53	1,084
関西	5,080	184,248	97	5,383
中国・四国	506	17,990	68	740
九州・沖縄	1,198	33,509	70	1,188
計	16,845	551,422	438	20,033
管理受託・月極	3,066*	132,285		
総駐車場数	18,255	683,707		

*月極併設駐車場1,656件を含む

韓国

272件 26,555台

台湾

364件 15,591台

シンガポール

346件 102,365台

オーストラリア

543件 161,007台

マレーシア

110件 60,740台

ニュージーランド

44件 15,104台

株主の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

昨今、クルマ社会は大きく変化をしております。このような中、国内においては駐車場、モビリティ、会員ネットワークの拡大とともに、ご利用者様の目的地となる「街」のネットワーク化を進めてまいりました。併せて、2017年1月に海外5カ国で駐車場事業を展開する『Secure Parking』、8月に英国の『National Car Parks』をグループに加え、海外においても駐車場ネットワークを拡大してまいりました。

その結果、当期連結業績は、売上高は過去最高を記録した一方、海外駐車場会社のグループ化による一時費用の計上などにより、減益となりました。

当社を取り巻く環境は今後も大きな変化が考えられますが、株主の皆様のご期待に応えられるよう、グループ一丸となり取り組んでまいりますので、倍旧のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2018年1月

代表取締役社長

西川 光一



社長メッセージ

2017年10月期の業績、各事業について

■ 連結業績について

2017年10月期の連結業績は、各事業における規模拡大などにより、売上高2,329億円(前期比19.8%増)と増収となった一方、主に海外駐車場会社のグループ化による一時費用の計上により、営業利益205億円(同4.4%減)、経常利益202億円(同4.2%減)、親会社株主に帰属する当期純利益134億円(同3.8%減)と減益となりました。

■ 国内駐車場事業について

駐車場事業(国内)においては、エリアに密着したきめ細かい開発営業により、当期のタイムズ駐車場の新規開発件数・台数は、1,832件・55,515台となりました。これにより、タイムズ駐車場の総運営件数・台数は16,845件・551,422台(前期末比件数6.7%増、台数3.8%

増)、月極および管理受託駐車場などを含む国内総運営件数・台数は、18,255件・683,707台(同件数6.3%増、台数5.9%増)となりました。

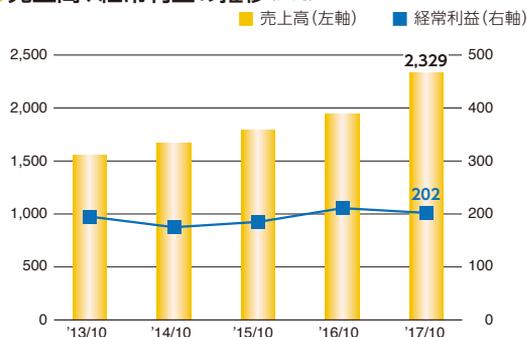
これらの結果、駐車場事業(国内)は売上高1,483億円(前期比4.3%増)、営業利益は257億円(前期比3.0%増)となりました。

■ 海外駐車場事業について

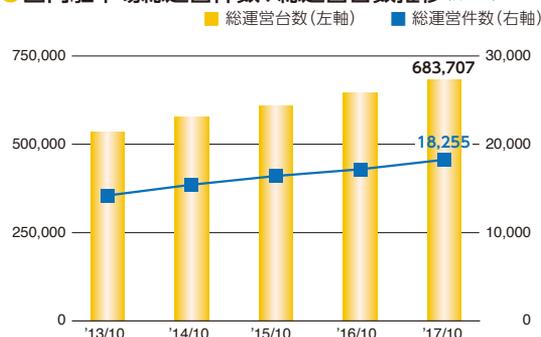
当社グループの長期的な成長に向け、既存展開エリアである台湾と韓国における事業規模拡大とともに、2017年1月にオーストラリア・ニュージーランド・英国・シンガポール・マレーシアの5カ国で駐車場事業を展開する『Secure Parking』を、また8月に英国で駐車場事業を展開する『National Car Parks』をグループ化しました。*

*『Secure Parking』は当期第2四半期より、『National Car Parks』は2018年10月期より連結

● 売上高、経常利益の推移(億円)



● 国内駐車場総運営件数、総運営台数推移(件、台)





グループ化以降は経営統合に向け、ガバナンス強化のための体制整備や人材交流などに取り組みました。

これらの結果、台湾・韓国を合わせた海外7カ国の駐車場運営件数・台数は2,206件・547,263台となり、駐車場事業(海外)は売上高236億円、営業利益(のれん償却後)は1億円となりました。

また、国内を含めたパーク24グループの駐車場総運営件数・台数は、20,461件・1,230,970台となりました。

モビリティ事業について

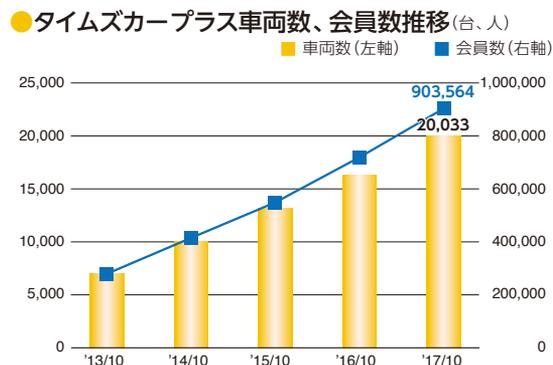
レンタカーサービス「タイムズカーレンタル」は、需要に応じて着実に車両を展開し、運営車両数は28,956台(前期比8.5%増)となりました。タイムズ駐車場をはじめとした特定の場所に車両を配達し、カーシェアリングの会員カードで貸出手続きを行う「ピットGoデリバリー」サービスの展開エリアを拡大し、ご利用いただきやすい環境を整備しました。

カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」は、当期末計画である車両数20,000台に向けた積極的な車両配備により“ミズカにカーシェアリングのある環境づくり”を行った結果、

20,033台(前期比23.3%増)、10,066ステーション(同17.2%増)、展開エリアは47都道府県(同2県増)となりました。また、個人会員が堅調に増加したほか、平日稼働の向上につながる法人会員数も増加し、会員数は903,564名(同25.6%増)となりました。

これらの結果、カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」は、数多く設置した車両に対しての利用促進施策の遅延により、上期では減益だったものの、事業基盤拡大と認知度向上施策が奏功し、売上高231億円(前期比24.1%増)営業利益では34億円(同22.2%増)となりました。

またモビリティ事業全体では、売上高610億円(前期比16.8%増)、営業利益51億円(同15.2%増)となりました。



2018年10月期の計画について



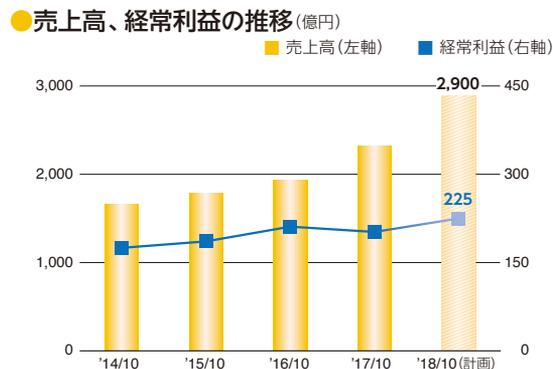
当社グループは、クルマ社会を巡る環境が世界的に大きく変化する中で、“駐車場、モビリティ、会員、目的地”などの当社が有するネットワークのさらなる拡大拡充と、このネットワークから得られるデータを利便性や安全性の高いサービスの開発に役立てることで、ニーズに応える新たなモビリティの形を創造してまいります。

その中で、2018年10月期に関しましては、国内駐車場事業においては、より収益貢献を意識した駐車場の新規開発と早期立ち上げおよび、既存駐車場の利益拡大を図ることで、収益基盤を強化してまいります。

モビリティ事業は、「タイムズカーレンタル」と「タイムズカープラス」のさらなるサービスの融合を推進し、より快適に移動できるサービスを展開してまいります。「タイムズカープラス」においては、2020年10月末時点で30,000台という目標達成に向け、積極的な車両配備を継続して行い、2018年10月末までに2,967台増の23,000台を目指してまいります。

海外駐車場事業では、ガバナンス強化など成長のための体制整備に引き続き取り組むと同時に、駐車場開発強化による市場競争力の向上と既存展開エリアでの事業基盤を強化してまいります。なお、『National Car Parks』は当期より業績への連結を開始します。

2018年10月期は、駐車場事業およびモビリティ事業の収益拡大を図る一方、新規事業・サービスの研究開発への投資も行います。連結売上高は前期比24.5%増の2,900億円、営業利益は同9.7%増の225億円、経常利益は同10.9%増の225億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同4.2%増の140億円と増収増益を目指します。



株主還元について



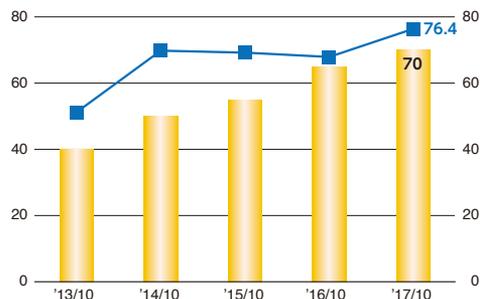
当社グループは配当による株主還元を重視しており、将来に向けた投資資金を内部留保として確保した後の余剰資金の中から、最大限の利益配分となるように株主の皆様へ配当を実施する方針としています。

2017年10月期は、駐車場事業における着実な運営規模拡大、およびモビリティ事業におけるカーシェアリングサービスの増益に加え、将来の事業展開に必要な内部留保ならびに財政状態を総合的に勘案し、前期実績より5円増配し、1株当たり70円(配当性向76.4%)の配当を実施いたします。将来に向けた投資資金に充当される内部留保については、快適なクルマ社会の実現と企業価値最大化を目的

とした研究開発や投資を主な使途として想定しています。

これまでも当社グループは2009年10月期のモビリティ事業参入や2017年10月期の海外駐車場事業会社のグループ化など、中長期的な成長戦略に基づいた投資を行ってきました。今後も将来の事業成長やお客様がご利用になる当社グループサービスの利便性向上につながる投資をタイムリーに行っていきます。

● 1株当たり配当金額、配当性向の推移(円、%)
 ■ 1株当たり配当金額(左軸) ■ 配当性向(右軸)



特集

1

新たなモビリティの形の創造に

当社は「快適なクルマ社会の実現」を目指し、駐車場やモビリティのネットワークをはじめとしたあるクルマ社会の中で新たなモビリティサービスを創造していきます。今回はこの「新たなモビリティ

クルマ社会の変化

自動運転



超小型モビリティ



所有から利用へ



車両燃料の変化



当社リソースを活かし、

リソース

会員

クルマ

「会員」ネットワーク

「クルマ」ネットワーク

- ・タイムズクラブ
- ・タイムズビジネスカード
- ・カーシェアリング
- ・レンタカー
- ・カーシェアリング

ビッグデータ活用

当社を取り巻く事業環境の中で、「自動運転」、「車両燃料の変化」、「所有から利用へ」など、クルマ社会を巡る環境が世界的に大きく変化しています。これからのモビリティ社会において、当社グループが有する駐車場、クルマ、会員、目的地のネットワークをさらに拡大拡充し、日本国内をはじめ世界中で新たな時代のニーズに応えるモビリティの形を創造していきます。

新規事業の種まき

- ・海外事業
- ・会員戦略など

2014/10

2024/10

向けた取り組み

経営資源を拡大させていきます。同時にこれら資源を最大限に活用することで、大きく変わりつつの形の創造」に向けた取り組みをご紹介します。

新たなモビリティの形を創造・牽引

駐車場

街

「駐車場」ネットワーク

「目的地」ネットワーク

- ・国内・海外駐車場
- ・B-Times

- ・タイムズペイ*

送客

* クレジットカード決済サービスの提供

提供サービス

自動運転車の一時待機駐車場

自動運転車を利用したカーシェアリング

充電設備拡充

など

ビッグデータを活用した
新たなサービス

駐車場と街とを結ぶポイントや
決済サービス (タイムズペイ)

など

事業フィールド拡大
新規事業を駐車場・モビリティに次ぐ
第3・第4の柱へ



新たな
モビリティの形

FUTURE

将来の成長ための事業基盤づくり

大きな成長余地の残されている日本国内での事業展開と併せて、将来を見据えた成長基盤確保のため駐車しており、2006年に『タイムズ』ブランドで韓国・台湾に進出、2017年1月にはオーストラリア・ニュージーラマレーシアの5カ国で展開している『Secure Parking』、8月には英国で展開している『National Car Parks』

当社グループは、事業規模や収益、サービスなどあらゆる点において世界No.1の駐車場事業会社となるべく、

- 駐車場事業、モビリティ事業の世界展開
- 新しいモビリティの形を創るための投資





場事業の海外展開を進め
ド・英国・シンガポール・
をグループ化しました。
成長してまいります。

国内



韓国



台湾



ニュージーランド



『National Car Parks』をグループ化

『National Car Parks』のグループ化は、『Secure Parking』が英国で展開する駐車場事業の大幅強化に加え、欧州における事業拡大に向けた基盤構築を目的としています。

当社と『National Car Parks』が有するそれぞれの駐車場の事業基盤と運営ノウハウを融合させ、英国での事業成長スピードを加速させます。また、当社のモビリティ事業を活用した新サービス導入も検討していきます。

NCP 511件 148,720台 (2017年10月31日現在)

- 沿革** 英国最大シェア(30%)を誇る、創業1931年の伝統ある企業

- 強み**
 - ・ロンドン中心部での駐車場運営
 - ・空港や鉄道駅など「交通のハブ」となる場所の駐車場を運営

- 成長余地**
 - ・モビリティ事業との連携可能性
 - ・地方大都市での開発余地
 - ・ITを活用したサービス向上



- ① 駐車場のIT化とデータ活用による売上向上・サービス改善ノウハウ
- ② 駐車場事業とモビリティ事業を組み合わせるノウハウ
- ③ 開発を持続するための資金提供

トピックス

ますます広がるカーシェアリングサービス「タイムズカープラス」 47都道府県で車両数2万台・1万ステーション・会員数90万人を突破

カーシェアリングサービス「タイムズカープラス」は、“ミゼカ”“オトク”“ベンリ”をコンセプトに2009年5月よりサービスを開始し、会員様の利便性を高めるために、タイムズ駐車場のネットワークを活かした積極的な車両配備やエリア展開を進めてきました。

2017年9月には佐賀県において「タイムズカープラス」の提供を開始し、これにより当サービスは日本で唯一全都道府県で展開するカーシェアリングサービスとなりました。

また、2017年10月末時点で、20,033台(前年同月差+3,781台)、10,066ステーション(同+1,475ステーション)と順調に事業規模を拡大し、それに伴い会員数は903,564人(同+184,130人)と大きく増加しています。

今後は、カーシェアリング市場を拡大すべく、2020年10月末時点での車両数30,000台を目指し車両設置を継続します。規模拡大に併せて、車種ラインアップの充実やお出掛け先となる商業施設などとの連携を図り、クルマに乗る楽しさを体感いただけるようなサービスの充実に取り組みます。



サガシティホテルステーション



世界で活躍！ パーク24柔道部

パーク24柔道部が世界を舞台に活躍しています。

団体では、10月にモンゴル・ウランバートルで行われた、アジア柔道連盟に加盟する実業団が出場する「第1回 アジアカラブチーム選手権大会」にパーク24柔道部が出場しました。この大会は総合力の問われる体重別団体戦で、記念すべき初代王者となりました。

また個人では、9月にハンガリーで行われた「2017年ブダペスト世界柔道選手権大会」にて、男子60kg級で高藤直寿選手、男子73kg級で橋本壮市選手、男女混合団体戦で橋本選手、長澤憲大選手が優勝を果たしました。

2020年に東京で行われるオリンピックでの金メダル獲得という「頂」に向かって、柔道部一同これからも一層精進してまいりますので、今後の柔道部の活躍にご期待下さい！



第1回アジアカラブチーム選手権大会 表彰式

株主様インフォメーション

IRカレンダー

IRイベントの年間カレンダーです。各イベントの詳細は、ホームページ「投資家情報」に随時掲載しています。



ホームページ内「投資家情報」のご案内

パーク24ホームページでは、個人投資家の皆様向けに弊社をわかりやすく解説したコンテンツを掲載しています。ホームページ「投資家情報」内、「個人投資家の皆様へ」をぜひご覧ください。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

● 最新月次速報を公開しています。



※画像は2016年10月期のものです。

● 決算説明会のダイジェストを動画でご覧いただけます。



※画像は2017年10月期のものです。

IRメール
配信登録の
ご案内

最新のニュースリリースやホームページの更新情報などを無料でメール配信しています。「投資家情報」の「IRメール」ページをご覧ください。

株主優待「タイムズチケット」のご案内

当社グループは、年に1回通期の株主通信発送時に、株主優待「タイムズチケット」を贈呈しています。タイムズ駐車場のほか、下記施設でご利用いただけます。

株主優待の内容

100株以上 1,000株未満	→	2,000円分
1,000株以上 5,000株未満	→	5,000円分
5,000株以上	→	10,000円分

株主優待「タイムズチケット」をご利用いただける施設のご案内



タイムズ駐車場



24時間稼働の時間貸駐車場です。全国で16,000カ所以上のタイムズ駐車場を展開しており、商業施設、オフィスビルなどにも設置されています。

駐車場検索はこちらから!
<http://times-info.net/>



ケータイ・スマホはこちらから



タイムズ カー レンタル



全国で438店舗を展開しており、エリアに合わせた格安でお得なキャンペーンを随時行っています。

レンタカーのご予約はこちらから!
<http://rental.timescar.jp/>



タイムズ スパ・レスタ



東京・池袋にある温浴施設です。都心の大人の「スパ施設」をコンセプトに心のもった細やかなサービスを提供しています。

施設やサービスの情報ははこちらから!
<http://www.timespa-resta.jp>



タイムズチケットに関するお問い合わせ (10:00~18:00)

.....0120-39-8924 (通話料無料)

アンケートにご協力ください

添付のアンケートはがきか、パソコンからご回答ください。

アンケート内でいただきました貴重なご意見・ご要望については、今後のIR活動に活用させていただきます。



本冊子巻末に添付のはがきにご記入のうえご投函ください。



下記のURLからアクセスしてください。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

財務ハイライト(連結)

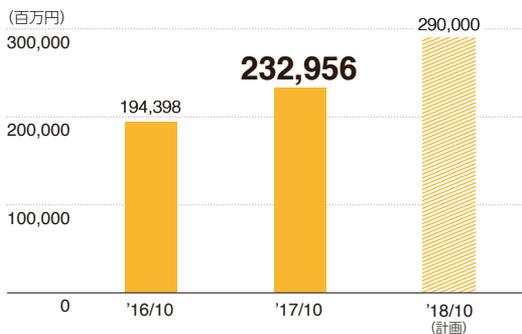
▶ 詳細な財務情報は、パーク24ホームページ「投資家情報」に掲載の決算短信をご覧ください。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

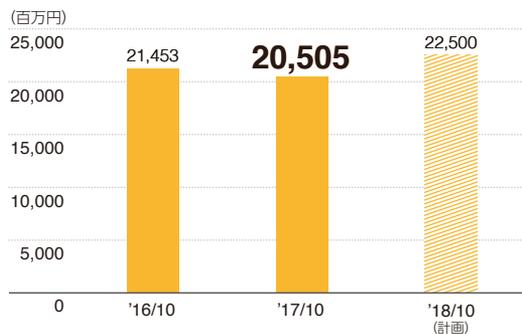
▶ 売上高・利益の推移

駐車場事業・モビリティ事業ともに事業拡大により売上高は前期比で増収となりました。一方で、海外駐車場会社の株式取得に関する一過性の費用発生などにより減益となりました。

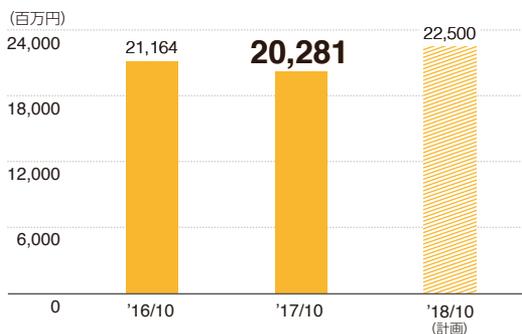
● 売上高の推移



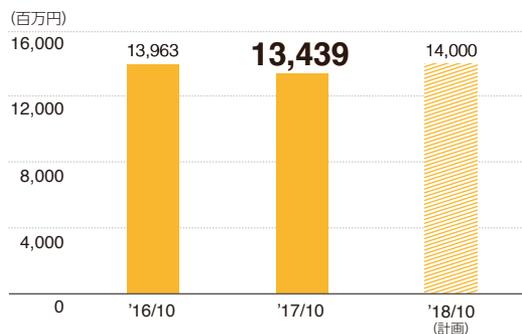
● 営業利益の推移



● 経常利益の推移



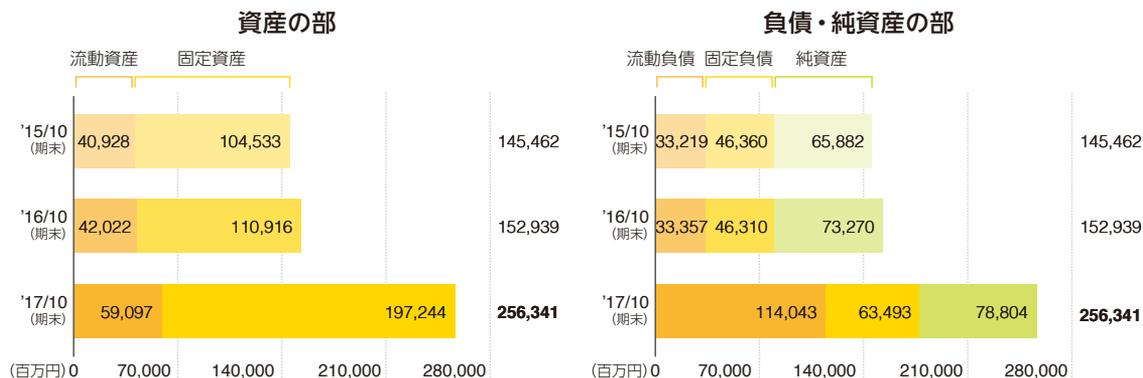
● 親会社株主に帰属する当期純利益の推移



▶ 貸借対照表、キャッシュ・フロー

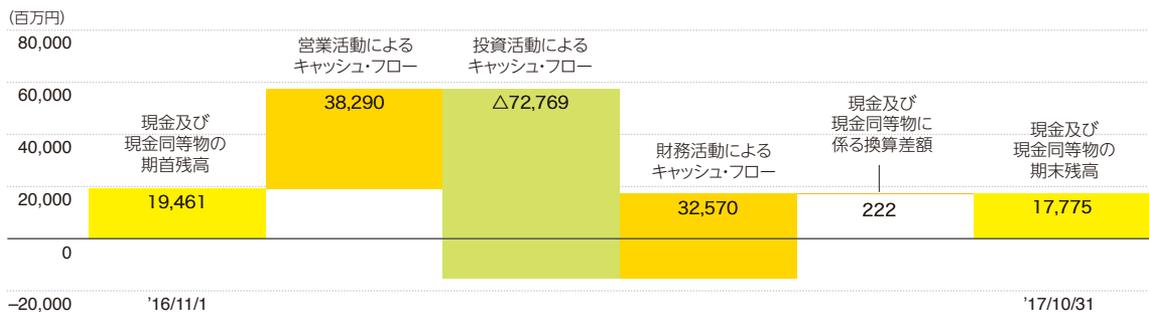
● 貸借対照表

モビリティ事業において、2017年10月期も積極的な車両配備を進め、固定資産のうち、機械装置及び運搬具が前期末比126億円増の743億円となりました。また、2017年1月にグループ化した『Secure Parking』および『National Car Parks』の株式取得により、無形固定資産として「のれん」を597億円計上しました。



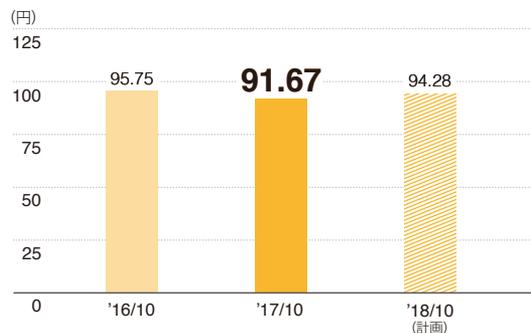
● キャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローの主な支出は、モビリティ車両の取得による285億円、『Secure Parking』および8月にグループ化した『National Car Parks (NCP)』の株式取得費用として385億円となりました。また、財務活動によるキャッシュ・フローでは、『NCP』の株式取得に際し、359億円の短期借入を行いました。



▶ 1株当たり当期純利益

減益となった結果、前期比4.08円減の91.67円となりました。



用語解説

ST(一般タイムズ)

土地オーナー様から遊休地などを賃借し、タイムズ駐車場を運営する事業。解約リスクを低減するため、1駐車場当たり4~5台と小型の駐車場を中心に運営していることが特徴。



TPS(タイムズ・パートナー・サービス)

商業施設、銀行、病院やホテルなどの来客用の駐車場を賃借し、タイムズ駐車場として運営する事業。STと比べて解約リスクが低く、長期間安定して運営できることが特徴。



B-Times(ビー・タイムズ)

空いている土地スペースを有効活用したい土地オーナー様とクルマをとめたいドライバーをマッチングする会員制の予約専用駐車場。車やバイク1台分の小さな遊休スペースを空いた時間だけ貸し出すことが可能。WEBでの事前予約により、ドライバーは目的の駐車場が確保可能。



タイムズクラブ

入会金・年会費無料の会員制ポイントプログラム。タイムズ駐車場や「タイムズカープラス」の利用などでポイントがたまるほか、会員限定のお得なサービスを提供している。



タイムズビジネスカード

タイムズ駐車場やカーシェアリングサービス、レンタカーサービスをご利用できる法人専用のカード。駐車場利用による立替経費精算の手間を削減するなど、法人のお客様の業務効率化に役立っている。



タイムズチケット

タイムズ駐車場のサービス券。駐車場を持たない商業施設などに販売することで、商業施設とタイムズ駐車場の間で相互送客が可能となる。



TONIC [Times Online Network & Information Center]

全国のタイムズ駐車場やモビリティ車両と情報センターをオンラインで結ぶシステムインフラ。双方向のデータ通信が可能などから、多様な決済手段の提供や駐車場満空情報の配信、モビリティ車両の稼働管理やマーケティングなどに活用。



パーク&チャージ

タイムズ駐車場に駐車(パーク)して、電気自動車の充電(チャージ)をすること。タイムズ駐車場にとめながら充電できることが特徴。電気自動車の普及に合わせて順次拡大中。



交通ICパーク&ライドサービス

Suica、PASMO、ICOCAなど交通ICカードをタイムズ駐車場の精算機にかざすと鉄道の乗降履歴に応じて自動で駐車料金が優待料金となるサービス。



ピットとGo

簡単に便利なレンタカー貸出サービス。「タイムズカーレンタル」の店頭でカーシェアリングサービスの会員カードを専用端末にかざすだけで出発・返却の手続きが完了し、貸出関係書類の作成にかかる時間が省ける(最短20秒で手続き完了)。



タイムズカープラス

グループ会社のタイムズ24が運営するカーシェアリングサービス。15分単位の料金設定で短時間利用が可能。必要なときに、必要な場所で、必要な時間だけ使える新しいクルマの利用方法を提供している。



パークの日(駐車場の日)

8月9日(パークの日)は「路上駐車危険性を認識し、交通マナーについて考えてほしい」という願いを込めて定められた記念日。パークの日には、タイムズ駐車場利用代金の一部を公益財団法人交通遺児等育成基金に寄付するとともに啓発活動を実施。



コーポレートデータ・株式情報 (2017年10月31日現在)

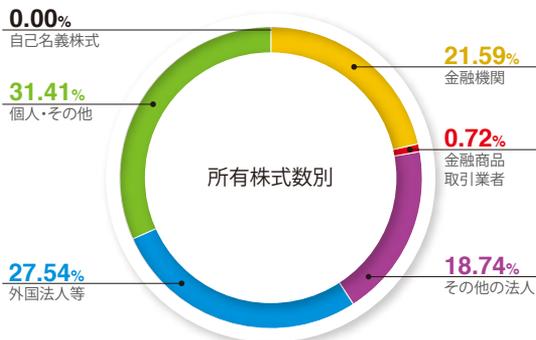
会社概要

商号	パーク24株式会社	
本社所在地	東京都千代田区有楽町二丁目7番1号 TEL: 03-3213-8900(代表)	
創業	1971年8月26日	
役員	代表取締役社長	西川 光一
	取締役	佐々木 賢一
		川上 紀文
		川崎 計介
		大浦 善光(社外)
	監査等委員である取締役	上西 清志
		狩野 享右(社外)
		竹田 恆和(社外)
資本金	95億49百万円	
決算期	毎年10月31日	
従業員数	4,577人(連結)	
会計監査人	新日本有限責任監査法人	

株式の状況

会社が発行する株式の総数	283,680,000株
発行済株式の総数	146,722,835株
1単元の株式数	100株
株主数	62,876名

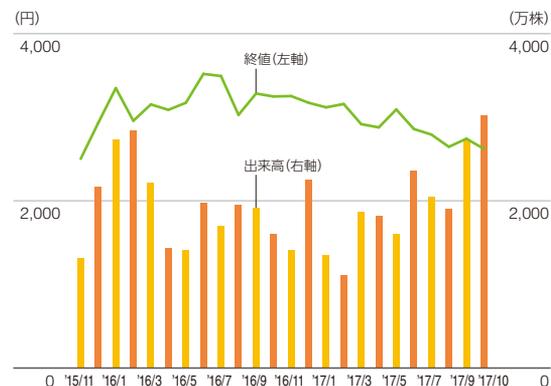
株式の分布状況



大株主の状況

大株主	所有株式数(千株)	議決権比率(%)
有限会社千寿	21,746	14.82
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	13,212	9.01
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社(信託口)	8,184	5.58
西川 光一	8,110	5.53
西川 功	6,194	4.22
DEUTSCHE BANK TRUST COMPANY AMERICAS ADR DEPT ACCOUNT	4,543	3.09
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) SUB A/C AMERICAN CLIENTS	4,386	2.99
日本信号株式会社	3,853	2.63
西川 恭子	3,200	2.18
JP MORGAN CHASE BANK 380055	2,831	1.93

パーク24の株価の推移



株主メモ

証券コード	4666
事業年度	11月1日～翌年10月31日
定時株主総会	毎年1月下旬
基準日	定時株主総会 10月31日 期末配当 10月31日
株主名簿管理人 特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
上場証券取引所	東京証券取引所市場第一部
公告の方法	当社のホームページに掲載いたします。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

■「株式事務」に関するお問い合わせ先

三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

〒183-0044 東京都府中市日鋼町1-1

0120-232-711

(通話料無料／土・日・祝祭日を除く9:00～17:00)

※当社株式事務に関する一般的なお問い合わせも受け付けています。

■「IR情報」に関するお問い合わせ先

経営企画本部 グループ企画部

TEL : 03-3213-8910 FAX : 03-3213-8914

E-mail ir@park24.co.jp

ホームページにもIR情報を掲載しています。

<http://www.park24.co.jp/ir/>

ご注意

- ① 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなっています。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- ② 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっていますので、上記特別口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り次ぎいたします。
- ③ 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは各口座管理機関を経由して、配当金振込指定書をお届けいただくこととなりました。振込指定のお手続きについての詳細は、各口座管理機関にお問い合わせください。
- ④ 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

土地情報を募集しています! ●土地活用にお困りの方 ●月極駐車場の管理でお困りの方 ●不正駐車にお困りの店舗経営者様 など

まずは私たちパーク24グループにお気軽にご相談ください。

0120-00-8924

パーク24グループ

(通話料無料／土・日・祝祭日 年末年始を除く9:00～17:00)

※お電話をおかけいただいたエリアの担当拠点につながります。



パーク24 株式会社

A-02-17-2018.01-73,000-1